

— 第 38 回 夏季私学経営者特別講座 —

私学を取り巻く環境変化と学園改革の必要性

我が国の高等教育機関には、常に時代の要請に応えた研究や教育、人材の輩出等が求められており、その実現に向けて私立学校には、建学の精神に基づいた特色ある教育活動の展開が期待されています。その一方で、少子化の影響により厳しい経営環境にある学校法人にとって、経費の削減をはじめとした経営の効率化という喫緊の課題も抱えています。学校間競争がますます激化していく中、教育と経営の両面でさらなる発展を遂げるために、学園トップには確たる経営ビジョンが求められます。

そこで本講座では、私学理事者を対象として、これからの学園の将来の方向性をお考え頂く手がかりとして、各講師よりそれぞれのお立場からご講演頂くことと致しました。学園運営の視野を広げる有意義な場として、理事者の皆様の多数ご参加をお待ち申しあげております。

講 師 水 戸 英 則 氏 [学校法人二松学舎 理事長]

岩 井 洋 氏 [帝塚山大学 学長]

安 西 祐一郎 氏 [独立行政法人日本学術振興会 理事長]

〈ご出講順〉

と き 平成 27 年 7 月 23 日 (木) 10:30 A.M. ~ 4:00 P.M.

と ころ 東京ガーデンパレス



公益社団法人 **私学経営研究会**

■プログラム (受付 午前9時30分より)

■10:30 A.M. ~12:00 P.M.

講師 水戸 英則 氏

私学の戦略的経営の必要性

1. 経営? 戦略的経営?
2. 私立大学の経営・教育を取り巻く環境の変化
少子高齢化、知識基盤社会・グローバル化の進展、大学行政の規制緩和等環境の構造的変化
3. 行政の対応
個別指導→自己責任時代、認証評価の重要性の増大、セフティーネットの構築
4. 私立大学の経営改革・その原則
経営の4つの原則、企業経営と私学経営との比較
5. 戦略的経営・その切り口
戦略的経営6つの切り口、文科省25年度未来経営推進事業採択分
6. 中・長期経営計画の策定
中・長計策定の4つの原則 本学のアクションプラン課題一覧

■12:45 P.M. ~2:15 P.M.

講師 岩井 洋 氏

仕組み改革とメッセージ経営

1. 大学の伝統と革新
帝塚山大学創立50周年を契機とした改革
2. 仕組み改革とメッセージ経営
精神論ではなく制度論
明確なメッセージの発信
3. プロジェクト型学習の推進
大学全入時代と「多様化幻想」
FD・SDとしてのプロジェクト
4. 「TEZ人(てつじん)十則」
大学教職員の行動プラン
5. トップセールスとトップ広報
トップセールスとトップ広報の推進

■2:30 P.M. ~4:00 P.M.

講師 安西 祐一郎 氏

仕事と学び: 高大接続システム改革を通して見えるもの

1. 高大接続システム改革とは何か?
2. 何(誰)のための高大接続システム改革か?
3. これからの大学卒業生に求められる能力とは?
4. これからの時代に「仕事をする」とはどういうことか?
5. これからの時代の私学について

